

**製品名: ARRDC2 ウサギポリクローナル抗体****カタログ番号: APRab07166**

研究使用のみ

**概要**

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ELISA
反応性	ヒト、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:100-1:300,ICC/IF 1:50-1:200,ELISA 1:20000-1:40000
分子量	44kDa

**抗原情報**

遺伝子名	ARRDC2
別名	ARRDC2; PP2703; Arrestin domain-containing protein 2
遺伝子 ID	27106.0
SwissProt ID	Q8TBH0
免疫原	抗血清はヒト ARRDC2 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 141-190

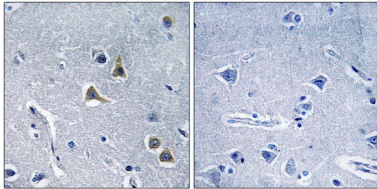
**背景**

類似性:アレスチンファミリーに属します。類似性:アレスチンファミリーに属します。、

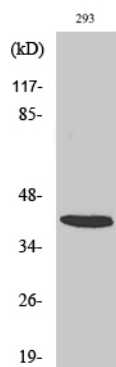
## 研究分野

-

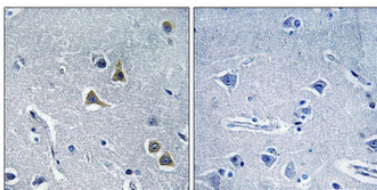
## 画像データ



ARRDC2 抗体を用いたパラフィン包埋ヒト脳組織の免疫組織化学染色。右の写真は合成ペプチドでブロッキングした画像。



ARRDC2 ポリクローナル抗体を用いた様々な細胞のウェスタンブロット解析



パラフィン包埋ヒト脳の免疫組織化学染色。抗体は 1:100 (4°C、一晚) に希釈した。抗原賦活化には、高圧高温トリス EDTA (pH8.0) を使用した。抗体から得られたネガティブコントロール (右) は、免疫原ペプチドで前処理した。